

頂きましたご意見・ご要望について、いちごハウスでお答えできる内容はスタッフ皆で検討し、また内容によっては、各町村担当者の皆さんと懇談を行ないまとめましたのでご確認ください。

保育時間について

Q、保育時間を朝、夕ともに延ばすことはできませんか？（朝：7時30分、夕方18時半）

Q、入室の際、お便りには「時間に少し余裕を持って・・・」とありますので、5分位前の入室はできませんか？

A、現状のままの保育時間（8：00～18：00）でおこなっていきたいと考えます。

病児であることを考慮してもらい、病児への過負担の視点で現保育時間は妥当であると考えます。ご理解頂きたいと思います。

また、長時間保育に相当する保育料を行政と相談・検討する必要があります。

全国的に8：30～17：30という時間帯の病児保育室が多い中、前後30分ずつは広い枠の設定となっております。

予約時間について

Q、予約利用の不可の説明を明確にして欲しいのですが？

A、「予約についてのお願い」ということで、以下をご参照頂きご理解・ご協力をお願いします。

「予約についてのお願い」

- ・連日利用希望の場合、朝の受け入れ時点では、翌日以降の予約の確約はとれません。
- ・基本的に1日毎の予約となります。
- ・満室などで予約をお断りした場合は、翌日もしくは翌々日の予約を優先しています。
（* 但し、状況により予約が多い場合、この限りではありません）
- ・金曜日にご利用された場合、次週月曜日の予約は、基本的に土・日曜の病児の様子を見て頂き、日曜日の予約時間（18：00～20：00）に予約をお願いします。
- ・インフルエンザは診断をもらった日を1日目とし、翌日もお家で過ごして頂き、3日目から基本的にお預かり可能です。（但し、ぐったりしている様な状態であれば不可）

予約の方法について

Q、インターネット（Webなど）予約・予約状況が確認できるようになりませんか？

A、当日になっても変動のあること、病児の症状を正確に把握することが必要であること、ネットの環境の有無で不平等になること等をふまえ、当面、現状通りで行ないたいと考えます。

予約専門にスタッフを置くことは、現状では困難な状態です。

定員数について

Q、部屋の数と職員の数を増やして色々な病気に対応して欲しいのですが？

A、今年度はご利用の多い冬場や必要に応じて定員数を増やし保育をおこないました。

今後もこの様な対応を継続していきます。（基本的には現状通り、概ね6名の定員）

その他

Q、もう少しわかりやすい案内表示をして欲しいのですが？

A、わかりにくい際は、お電話ください。状況により、いちごハウススタッフが保育室の外にお迎えに出ます。また、当病院の受付に申し出て下さい。

Q、有料でも良いので麦茶もあればコップだけで済むので助かりますが、用意できますか？

A、病気時に病児の飲みやすい飲み物をぜひ、ご用意頂きたいと思います。

お薬の内服用に、湯冷ましは準備しています。

Q、土曜も仕事があるので病児保育を開室できませんか？

A、病院職員対象の土曜保育（健常児）をおこなっていますので、ご理解を頂きたいと思います。

Q、朝の時間は（入室）は9：00まででなくても良いでしょうか？

A、予約時などに、入室時間の目安をお伝え頂いていますが、9：00までに入室しなければならない「決まり」はありません。

受診後の入室である場合、尚のこと時間はわからないと思いますので、承知しています。

説明やお伝えの際に、わかりにくい表現があったかと思しますので気を付けていきたいと思います。

Q、医師連絡票を上伊那全体の病院に原本を配って欲しいのですが、お願いできますか？

A、各役場窓口（子育て支援係）、各保育園に配置してあります。また、各町村ホームページでダウンロードができます。いずれかの方法で対応下さい。

Q、（町村の登録者の方からの意見）利用年齢を6年生までにしてもらえますか？

A、利用対象年齢を1歳から小学6年生までに変更します。

Q、医師によっては、利用することに理解がなく医師連絡票に記入してもらえないのですがどうしたらいいでしょうか？

A、上伊那医師会を通し、各医療機関の医師にはお伝えさせて頂いておりますが、子どもさんの症状によっては、お断りされる場合もあると考えられます。

Q、保育園児は無料なのに小学校になると有料で一日3000円は高いので、小学生の利用料金も無料にできないでしょうか？（せめて所得に応じた料金にしてもらいたい）

A、今後、検討していきたいと思います。

ご協力頂き、誠にありがとうございました。
これからもスタッフ一丸となって、頑張ります。

